

2年生「いいところ みいつけた」

.....

『いいところみつけた』の主人公のりえには、1年生の弟がいます。弟は運動が得意で、みんなからよくほめられます。それに対して、りえはあまりほめられたことはありません。ある日の朝、くつ箱の前で弟が傘をたためずに困っていました。りえは手伝い、それだけではなく他にも困っている1年生を助けました。また、休み時間には、転んだ1年生を保健室に連れて行きます。教室に急いで戻りましたが、掃除には遅れて、クラスの友達はりえに怒ります。その後、先生に「1年生を助けてくれてありがとう。」と言われて、りえはうれしくなりました。

この学習では、自分や友達のいいところを見つける活動をしました。最初は、「友達のいいところならすぐに見つけれられるけど…。」「自分のいいところは何か分からないな。」という意見が多く出ました。そこで、「いいところカード」を書いて友達に良いところを伝え合う活動をしました。すると、「明るいところ」「係の仕事を忘れず一生懸命にしているところ」「足が速いところ」「優しいところ」など、友達のことを褒める言葉がたくさん出てきました。この活動を通して、子ども達は自分の良いところに気づくことができ、とても嬉しそうでした。



学習の振り返りから

自分や友達のいいところを見つける学習を通して振り返りを書きました。

- 友達のいいところをすぐに見つけることができたし、自分のいいところにも気づけてよかったです。
- 友達に自分のいいところを見つけてもらってうれしかったです。
- これからも、いいところをたくさん増やしていきたいです。
- 自分のいいところを自分で見つけられてよかったです。